

経営戦略・販売戦略でのデータの使い方(Excel)を考える 「データを活用した意思決定」講座

受講料
無料

主催 株式会社浜名湖国際頭脳センター
後援 NPO 法人浜松ソフト産業協会

本講座では、OR(オペレーションズ・リサーチ)の分野で研究され、意思決定や問題解決に活かせる最適化手法を、レクチャーとExcelを活用(Excel Solver^{*1} 使用)した演習で学びます。講座では、商品開発のツールとして盛んに用いられるコンジョイント分析も活用し、リスクと期待収益の関係を使って資源の分散投入を図る近代投資戦略に触れます。いずれのツールもExcel上で操作でき、現在の作業環境で使っていくことができるものです。

本講座を通じて意思決定の考え方とツールの活用方法を習得し、今後の業務にお役立てください。

*1 「Excel Solver」は、日常的に使うExcelの延長線上で使用でき、かつ、様々な問題の最適解を得ることができるツールです。

■ 日程・テーマ・内容

回	日程	テーマ・内容
第1回	12/20 (金) 13:30～16:30	テーマ「主観的意思決定法(AHP)を用いた意思決定手順」 ～最主観を重んじた意思決定法を学ぶ～ 意思決定／主観的意思決定法(AHP)とその応用
第2回	R7.1/20 (月) 13:30～16:30	テーマ「データ解析を用いた販売計画」 ～天候や曜日による売り上げの変化を読み適切な在庫を導き出す～ データ解析／回帰分析とその応用
第3回	R7.2/17 (月) 13:30～16:30	テーマ「商品価値に影響する要因の分析」 ～利用者の評価順位から、価値に結びつく要因を探る～ 商品開発戦略における事例／コンジョイント分析
第4回	R7.3/17 (月) 13:30～16:30	テーマ「リスクと期待利益を考慮した投資戦略」 ～「利益最大、リスク最小」を数学的に考える～ リスクを伴う意思決定／投資配分問題を考える／利益最大、リスク最小は可能か

■ 方法 Zoomによるオンライン開催

■ 講師 八巻 直一氏(静岡大学工学部 名誉教授)

静岡大学工学部システム工学科教授、同大学大学院事業開発マネジメント専攻長、同大学情報基盤センター長、情報担当学長補佐(CIO補佐)を経て、現在、静岡大学工学部名誉教授。工学博士。また、日本オペレーションズリサーチ学会理事、経営工学会理事、経営情報学会理事、スケジューリング学会会長、日本ソーシャルデータサイエンス学会会長等を歴任。専門分野は、オペレーションズリサーチ、数値解析。これまで非線形計画法、AHP、ナーススケジューリングなどの成果を用いて、現実問題の解決に多くの実績を上げてきた。



■ 条件 Excelが使用できるパソコンでご参加ください

お申込方法 メールでお申込いただけます 申込〆切:各講座開講日の1週間前

●送信先 jinzai@hamanako.co.jp 件名「データ活用意思決定講座 申込」

●メールに以下をご記載の上、お送りください。

(1) 貴社名・所在地(郵便番号)

(2) ご受講者 お名前(ふりがな)／部署・役職／TEL／メールアドレス 複数名いらっしゃいましたら、人数分ご記載ください

(3) ご希望の回(第1回・第2回・第3回・第4回、または全講座)

* お送りいただいた情報は、本講座のご連絡のほか、今後の情報提供で利用する場合がございます

